

広報 温か味、おとどけ。

2018

4

No.742

おいしだ

大石田町



大石田ひなまつり	P 2~3
最上川総合水防演習が開催されます	P 4
民生委員・児童委員を紹介します	P 6
ニュース玉手箱	P 8~10



■表紙写真

4月7日(土)に行われた大石田中学校入学式。期待と不安の入りまじった表情で新1年生60人が中学校生活をスタートさせました。

大石田に春告げる

昔ながらのひなまつり



大石田ひなまつりが4月2日・3日の2日間開催され、メイン会場となった本町通りは訪れた多くの方でにぎわいました。

優雅なおひなさまと
温かいおもてなし

雪深い大石田に冬の終わりと春の訪れを告げる大石田ひなまつりは各家庭に飾られたおひな様を見てもわる「おひなみ」という形式のひなまつり。最上川舟運によってもたらされ、それぞれの家庭で大切に守り継がれてきたおひな様が女性たちの手によってかわいらしく飾られます。訪れた方は、漬け物やくじら餅などのおもてなしを受けながら、優雅に飾られたおひな様をじっくりとながめていました。



- 1 / 家の奥まで続く土間「ろうず」から眺める高桑家のおひな様。
- 2 / 西郷隆盛の書なども並んだ庄司家の雛飾り。
- 3 / 座敷蔵では和琴の演奏会も開かれた渡邊家、漬け物や鯛菓子などでおもてなし。
- 4 / 榎本家では説明を受けながら座敷蔵に飾られたさまざまなおひな様をながめます。
- 5 / 歴史民俗資料館にもさまざまな時代のおひなさまが並びました。
- 6 / 戸田家の雛飾り。下段には豪華な雛菓子も。
- 7 / 草刈家の雛飾り。手作りの人形などたくさんの人形が並びます。

大石田
ひなまつり
4月2日・3日

まつりを彩る
さまざまなおもてなし



佐藤家の座敷蔵で「ひなまつり『蔵』コンサート」が開かれ、声楽家の佐藤登さん、知里さん夫妻が歌声を披露したほか、渡邊家で和琴サークルによる演奏会が催され、訪れた方が座敷蔵に響く優雅な音の調べに聴き入っていました。

また、本町通りでは木村里美さんによる「ひなまつり民謡ショー」やそば打ちの実演、鯛をかたどった和菓子のふるまいなども行われたほか、北村山高校茶華道部の生徒による抹茶席もあり、2日間とも多くの方でにぎわいました。

おいしい物産展も
開催



本町通りは車両通行止めとなり「おいしい物産展」も開催されました。物産展には食生活改善推進員による軽食コーナーや、春を告げる魚「かど」焼き、にぎりはとつやそばなど町内の名物が並び、会場はおいしい香りに誘われた多くの方でにぎわい、訪れた方は、「舌」でもひなまつりを存分に楽しんでいました。



洪水情報が緊急速報メールで発信されます

平成30年5月から、国が管理する最上川（丹生川、最上小国川を含む）、鮭川（真室川、金山川を含む）で、川が氾濫する可能性が高まった時に、その周辺にいる人に氾濫の危険をお知らせする情報が自動で発信されるようになります。



緊急速報メールが来たらまずチェック！

国土交通省 川の防災情報

川の防災情報にアクセス

雨
の状況

川
の水位

川
の様子

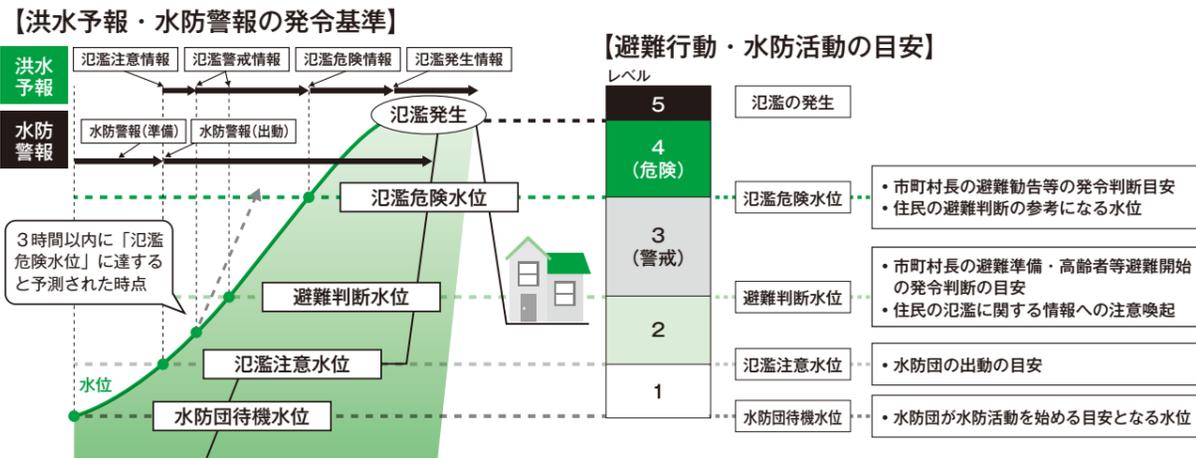
アクセス！

パソコンから <http://www.river.go.jp/>
スマートフォンから <http://www.river.go.jp/s/>



川の防災情報カメラ映像は対象地域が限られています。山形県内のライブカメラ映像は以下のURLから見る事ができます。
http://www2.thr.mlit.go.jp/yamagata/river_dp2014/

最上川中流及び鮭川において、洪水時、迅速な避難を支援するため気象台と共同で『洪水予報』を発表します。（気象業務法・水防法に基づく）
また、洪水被害を軽減させる水防活動のため『水防警報』を発令します。
『洪水予報』や『水防警報』は、下図のとおり、各基準観測所の水位状況に応じ、発表し周知されます。
○対象河川：最上川中流・鮭川・真室川・金山川・最上小国川・丹生川



【お問合せは】国土交通省 新庄河川事務所 TEL 0233-22-0251

最上川総合水防演習が開催されます

大石田町を会場にして、大規模な水防演習が5月27日（日）に開催されます。タイムラインに基づいて実践的な訓練を行う緊迫感のある東北最大規模の総合演習です。

万が一の水害に対応できる知識と防災意識を高める絶好の機会です。見学自由ですので、ぜひお越しください。

日時

5月27日（日）
8:00～12:15

場所

下河原運動公園



平成25年7月豪雨（大橋）

平成25年7月17日～18日に発生した梅雨性豪雨は県内各地で大きな被害をもたらしました。このとき大石田町では大橋が通行止めとなり、家屋や農地への被害も発生しました。

おもな演習内容

水防工法演習 最上川流域10市町村の水防団が水防工法を披露します。

【川裏漏水対策】 月の輪工・釜段工 【洗堀・決壊防止】 木流し工・シート張り
【越水防止】 積土のう工

地域住民・関係機関参加訓練

- 住民参加による避難訓練 ○テックフォース（緊急災害対策派遣隊）による支援活動訓練
- 消防・警察・日赤・自衛隊による救助救護訓練
- 協定自治体・企業による支援物資輸送訓練

東北水防技術競技大会

東北6県の代表チームが水防技術の正確性と早さを競います。



シート張り



月の輪工

大石田町水防団（消防団）が 出場します

大会には大石田町水防団も山形県代表として参加します。大石田町水防団は昨年秋田県で開催された大会にも出場しており、第3位に入賞しています。皆様のご声援をよろしくお願いいたします。

防災展

- 最上川の水害パネル展示 ○体験コーナー（降雨体験、水防工法体験ほか）
- 災害対策車両・機械展示コーナー ○参加機関の活動紹介コーナー ほか

若い世代の定住をサポート

結婚祝品制度を開始しました

4月1日以降に婚姻届を町に提出され、引き続き大石田町に居住する方に結婚の祝いの品を贈る事業を新年度よりスタートしました。

4月5日(木)には、第1号となった脇本未来さん・直之さんご夫妻(仲通)に庄司町長から祝品が手渡されました。

町では今後も若い世代の定住を促す取り組みを進めていきます。



贈呈する祝品

- ・「虹の館」ペア宿泊券
- ・「あったまりランド深堀」入浴回数券(50回)
- ・そば関連商品
(時期によって変更になる場合があります)

ソロプチミスト東根 円筒型掲示板を寄贈



国際ソロプチミスト東根(新野ふみ子会長)のメンバー8人が3月26日(月)に虹のプラザを訪れ、円筒型掲示板を寄贈しました。これは会が開いたチャリティコンサートの収益によるもので、さらに多くの人に施設を利用してもらいたいと寄贈いただいたものです。大変ありがとうございました。

郵便局と包括連携協定を締結

このたび大石田町と大石田町内郵便局及び東根郵便局が災害時の対応と地域活性化に関する包括連携協定を締結しました。3月22日(木)には役場応接室で締結式を行い、庄司町長と伊藤久大石田郵便局長、佐藤久光東根郵便局長が協定書に署名しました。

郵便局と自治体の包括連携協定は北村山地区では初めてで、協定では郵便局員が配達などの際に住民の安否確認を行うほか、道路の損傷や不法投棄などについて町に情報提供を行うこと、ふるさと納税の取り組みなどで協力していくことが確認されました。



左から伊藤久大石田郵便局長、庄司町長、佐藤久光東根郵便局長

贈り物をありがとう

「各小中学校へ」

- トヨタライン 株式会社(通学用帽子110個)

「大石田北小学校へ」

- 五十嵐喜美子氏、渡辺 弥生氏、齊藤みどり氏(電子ピアノ4台)

「大石田南小学校へ」

- 青山 博文氏(図書14冊) ○平成28年度卒業生保護者一同(映写幕(スクリーン)1張)
- 平成29年度6年生保護者一同(加湿空気清浄器2台)

「大石田小学校へ」

- 有路 恵氏(雑巾40枚) ○高橋 幸子氏(雑巾50枚)
- 大石田小学校平成29年度卒業生(スタンド式ホワイトボード3台)

「大石田中学校へ」

- 有路 恵氏(雑巾40枚)
- 株式会社 うろこや総本店(朝日新聞ニュース1年分)
- 公益財団前田体育振興基金(液晶テレビ1台)
- J Aみちのく村山大石田地区女性部・大石田営農センター(花苗175本)
- 大石田中学校第8回卒業生一同(プロジェクター1台)

平成29年4月から平成30年3月までの間に、町内の小中学校へ温かな善意が送られました。ありがとうございます。

民生委員・児童委員は あなたの地域の相談相手

- 児童福祉週間 5月5日(土)~11日(金)
- 民生委員・児童委員 活動強化週間 5月12日(土)~18日(金)

支えあう 住みよい社会 地域から

1 あなたの地区の「民生委員・児童委員」をご存知ですか？

「民生委員・児童委員」は「民生委員法」及び「児童福祉法」に定められ、厚生労働大臣に委嘱されたボランティアとして、地域住民の立場に立って、住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役をしています。すべての「民生委員」は「児童委員」を兼ねており、子どもに関わる相談支援も行います。「主任児童委員」という、主に子どもたちに関する支援活動を行う委員もいます。

大石田地区(担当地区)	横山地区(担当地区)	亀井田地区(担当地区)
加賀 妙子(今宿・新町)	大内ミツエ(上宿・坂ノ上)	早坂祐美子(岩ヶ袋)
佐藤 里美(川端・二丁目・本町)	有川千恵子(下宿・黒滝)	大山 作美(海谷)
井上與四雄(愛宕町・南通)	飛渡 礼子(上ノ原)	村岡ふみ子(鷹巣1・2)
羽賀 礼子(四日町・横町)	高橋 つね(来迎寺)	鈴木 善巧(鷹巣3)
戸田 良男(佐田町・桂木町・緑町)	阿部 俊樹(里)	芳賀 義一(豊田)
長沢 依子(仲通・八幡町)	伊藤 憲一(田沢)	井刈 博子(川前)
佐々木勇次(庚申町・井出)	芦野 桂子(小菅)	海藤 恵子(駒籠)
阿部 榮(朝日町・栄町)	村形 貞雄(新山寺)	青木 直子(大浦)
村上 茂美(東町・曙町)		森 敬吉(次年子)
		菊地 孝子(白鷺)
主任児童委員：安達 良信(全地区)・星川淡紅子(全地区)		

2 気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員は地域の皆さんの相談相手です。子育てに関すること、高齢者の介護に関すること、健康・医療に関することなど、生活の中で気になっていることがありましたらお気軽にご相談ください。

3 相談内容の秘密を守ります。

民生委員・児童委員には守秘義務があります。地域の皆さんから受けた相談内容の秘密を守ります。個人情報やプライバシーの保護に配慮した支援活動を行います。

4 支援するサービスをご紹介します。

地域にお住まいの皆さんの心配ごとなどを解決するために、専門機関や福祉サービスなどを紹介します。また、皆さんと行政のパイプ役や調整役を務めます。

◎毎月第3日曜日は「家庭の日」です。

子どもの心は、家庭のぬくもり、家族の絆で育まれます。

「家庭の日」には親と子のふれあう5つの『共感運動』で家族の絆を深めましょう。

5つの「共感運動」

- 共遊：自然に親しんだり、地域行事などに参加して、家族一緒に遊びましょう。
- 共食：家族で楽しく会話しながら食事をしましょう。
- 共話：今日あった一日の出来事などを、家族で話しましょう。
- 共汗：スポーツや野外活動に家族そろって出かけ、心地よい汗を流しましょう。
- 共働：地域のボランティア活動などに積極的に参加し、家族一緒に働きましょう。



■保健福祉課 福祉グループ TEL 35-2111 (内線133)

ニュース 玉手箱



落語家的子育てのススメ



三遊亭粋歌さん

柳家メ治さん

2 人の落語家による子育て講演と落語公演が3月21日(水・祝)に虹のプラザ多目的ホールで開催され約150人が落語を楽しみました。

これは子育ての悩みを笑い飛ばしてもらおうと「大石田で古典芸能を楽しむ会」(本間正彦代表)が開催したもので、第1部の子育て応援記念公演では落語家の柳家メ治さんと三遊亭粋歌さんが「笑う親子(ひと)には福来る」と題して、落語の師弟関係から子育てのヒントとなるエピソードを披露しました。第2部の落語公演ではメ治さんが桶屋の子どもの出世ばなし「池田大助」と「試し酒」、粋歌さんが過保護な親をテーマにした新作落語「コンビニ参観」を披露し、2人の語りやしぐさに会場は笑いの渦に包まれていました。

町内各地で交通安全呼びかけ

春 の交通安全県民運動が4月6日(金)から15日(日)までの10日間行われました。初日の6日には大石田町、尾花沢市の交通安全推進協議会や交通安全母の会などのメンバー約100名が参加して野川食肉センター駐車場で出発式が行われました。その後参加者らが国道347号沿いに約300メートルに連なり、プラカードやのぼりを持って交通安全を呼びかける「交通事故よさよな(347)ら人波作戦」が行われました。このほか各地区の交差点などで、小中学生の登校時間に合わせて交通安全の呼びかけが行われました。

春は新入学児童や新社会人の通勤通学が始まり事故が多くなる季節です。人も車も自転車も、交通ルールとマナーを守って事故防止に努めましょう。



子どもたちの交通安全を願って

ト ヨタライン株式会社(齋藤和博会長)さんが4月5日(木)に通学用黄色帽子108個を布川教育長に寄贈しました。これは町内の子ども達に通学時によく目立つ黄色の帽子かぶってもらい、子どもが関係する交通事故を防ごうと、運送業を営むトヨタラインさんが自社の交通事故防止の啓発も兼ねて毎年寄贈しているもので、今年で18回目の取り組みとなります。

寄贈された帽子は各小学校で7日(土)に行われた入学式にあわせて新1年生に配られました。毎年、大変ありがとうございます。



火災を防げ!

消 防団員らが火の用心を呼びかける春の火災予防運動が4月9日(月)から22日(日)までの2週間にわたり行われました。初日の9日には役場正面玄関で春季火災予防運動キャラバンの出発式が行われ、三浦清孝団長をはじめ町消防団員や尾花沢市消防本部の職員、町職員などあわせて約40名が参加しました。

出発式では三浦団長が「春は空気が乾燥して野火など火災が起こりやすくなるので、しっかり防火の啓発活動を行っていききたい」と決意を話しました。その後団員らは各班の車両に乗り込み、各地区で防火標語のビラ配って防火を呼びかけていました。



食をテーマに協力隊交流事業

友 好交流協定を締結している宮城県涌谷町の地域おこし協力隊と町の協力隊の交流イベント「わくやキッチン」が4月7日(土)、8日(日)の2日間、大石田駅前交流拠点「KOE no KURA」で行われ町民や観光客に両町の食材を使った飲食メニューがふるまわれました。

メニューは涌谷町の協力隊員丹治菜緒さんが考案したもので、涌谷町産玄米食専用米「金のいぶぎ」の米粉と大石田産そば粉を使った生地に、涌谷町の桜や小ねぎと大石田町の自然薯やペそら漬をのせて焼いた「絆ピザ」、涌谷町の郷土料理が味わえる「わくや御膳」など7品が提供されました。会場には涌谷町の風景写真やつるし雛などが飾られ、多くの方が涌谷町の文化にふれる機会となりました。



あつという間に完売となった「わくや御膳」。金のいぶぎの玄米ご飯は香ばしく食感もよいと好評でした。



にじっこひろば



子育て世代活動支援センター「にじっこひろば」は、今年度も元気いっぱい、毎日楽しく活動しています。

虹のプラザ内で月曜～土曜の毎日活動しますので「お友だちと遊ばせたい」、「子育てのワンポイントアドバイスを保育士さんや保健師さんに聞いてみたい」、「思い切り遊ばせたい」そんなときはぜひお気軽にご利用下さい。

場 所 虹のプラザ内
開館時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後4時30分
(日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は閉館です)



水曜日はテーマのある活動を行います

※内容は毎回変わるので、毎月発行される「保健師だより」をご覧ください。

■ぞうさんくらぶ



「おたんじょう会」、「うんどうあそび」、「プロに学ぶ写真の撮り方講座」など、テーマのある遊びや活動を楽しみます。

◆第1・第5水曜日 午前10時30分～午前11時
5月の「ぞうさんくらぶ」は……2日「端午の節句こいのぼりであそぼう！」
30日「ハッピーバースデー4月・5月生まれ」

■えほんくらぶ



図書館司書による乳幼児向けの読み聞かせを行います。

◆第2水曜日 午前10時30分～午前11時
5月の「えほんくらぶ」は……9日「おさんぽ・おでかけうれしいな」

■こうさくくらぶ



保護者を対象にした製作あそびです。
気分転換にちょっとした小物を作っておうちに飾ってみませんか。

◆第3水曜日 午前9時30分～午前11時
5月の「こうさくくらぶ」は……16日「いちごのリース」

■すくすくくらぶ



保健師による育児講座や育児相談を行います。身体測定も行います。

◆第4水曜日 午前9時30分～午前11時
5月の「すくすくくらぶ」は……23日「子どもの成長について」

※育児相談は随時行っています。電話での相談も可能です。
「にじっこひろば」についての問い合わせは ■にじっこひろば TEL 35-3370

ニュース 玉手箱



東北中央道大石田村山インター開通

東 北中央自動車道の大石田村山IC(インターチェンジ)から尾花沢ICまでの5.3kmが4月15日(日)に開通しました。大石田村山ICで行われた式典では、吉村美栄子県知事が「骨格となる高速ネットワークの完成に近づいている。今後も未開通区間の整備に全力で取り組みたい」とあいさつ、観光ボランティア虹の町案内人の矢作善一代表が「北村山地域の観光や産業の発展のため効果を発揮してほしい」と期待の言葉を述べました。その後、あつたまりランド深堀のねこバスや村山市、尾花沢市などのキャラクターが見守るなかテープカットやくす玉割り、車両のパレードが行われました。この区間の所要時間はこれまでより4分間短縮され、観光や物流、緊急時の代替道路としての効果が期待されます。



着任1年間の活動を報告

地 域おこし協力隊の平成29年度の活動報告会「町とソトをつなぐ1年間」が3月28日(水)に虹のプラザ中会議室で開催され、香坂明さんと遠藤舞子さんの2人が昨年4月の着任から1年間の活動実績などを説明しました。町内外の約80人が詰めかけるなか、2人はインターネットを活用した情報発信や、活動拠点のKOE no KURAで開催したイベントやこれまでの来場者数、施設を訪れた観光客の声などを説明しました。報告会のあとは、参加者から意見や質問を受ける座談会が行われ、町外から移住した2人だから感じる率直な意見など、活発なやり取りが交わされていました。



会場にはこれまでの活動を紹介するパネルも展示されました。

特技・興味をボランティア活動に

高 校生ボランティアサークル二十四孝 PART IIの活動がスタートし、山形県青年の家によるワークショップ「ボランティア出前講座」と今年度の事業計画を考える総会が4月4日(水)に虹のプラザ中会議室で開かれました。二十四孝 PART IIには今年1年生13人が加わり、メンバーは32人となりました。ワークショップでは自身の特技や興味のあることを付せん書き出して大判用紙に貼り、それをボランティア活動と結びつける作業を行いました。メンバーは毎年8月15日の維新祭にあわせて行っているイベント「浴衣 de 花笠」をパワーアップする案など具体的な計画を次々と発表していました。





地域おこし協力隊コラム

大石田町エトペソラ

「他の地域の協力隊と交流ってあるの?」と聞かれることがあります。山形県は他県よりも協力隊同士の交流が活発で、私たちもよく他地域の協力隊と情報交換を行っています。

特に仲良くさせていただいているのは北村山地域の方々です。農業やインバウンド、商店街活性化など、それぞれのミッションや活動内容は異なっていますが、お互いの活動にアドバイスを求めたりアイデアを出し合ったりと、前向きな関係が築けています。

また、4月上旬には KOE no KURA で友好都市の涌谷町の協力隊と一緒に涌谷フェアを開催しました。運営に関しては反省点も多かったのですが、地域活性化に対するアプローチ方法や

考え方など、すごく勉強になりました。

他の地域の協力隊と関わる中で、その地域と大石田町の違いを感じたり、自分たちとは違う視点から見た大石田町の魅力を教えてもらうこともたくさんあります。また、協力隊としてのあり方や活動の方向性を見直す機会にもなり、よい刺激になっています。

4月から2年目の活動がスタートしました。たくさんの方との意見交換を通じて、1年目よりもパワーアップした活動ができるよう頑張っていきたいと思えます!



(香坂)

SNSで大石田町のエトペソラを発信中!! / ブログ・Facebook「大石田町エトペソラ」/ Instagram「oishida_et_pesora」

短歌

あなたの文芸欄

雪被く椿の枝も春風に赤みを帯びて蓄ふくらむ
 雪どけの汚れた雪を見ていると去りゆく垂露のわびしさ感じる
 今しがた風花飛ばせし白雲よ別れ雪かと春を待ちわぶ
 鮮やかな斜め格子に魅せられて「なまこ壁通り」探す夫を追う
 空一ツ海が一ツのこの地球人類一ツの地球望むる
 ブルドーザが払ひて残る間口雪片付け終へて孫ら見送る
 本来は推察といふ付度(そんたく)も政治家につけばきな臭くなる
 二皿の寿司を買ひきて老妻と孫誕生をつましく祝ふ

佐藤 準一
 鈴木 智恵美
 鈴木 多喜子
 小玉 春歌
 佐々木 昭治
 杜 匠一
 伊藤 哲夫
 海藤 忠男

俳句

おまじない母は全能桃の花
 竹の子をむく手に残る山の音
 白鳥や触れなば触れよと我が前を
 恋猫や闇夜を歩くのつそりと
 離膳を前に弾むや旅の声
 雪解待つ大鳥空ゆ餌を求め
 一部屋を真紅に包む雛の段
 新元号何ぞ何時ぞと待つ雪解

青木 ミサ女
 五十嵐 隆司
 榎本 杉香尼
 柏倉 ヤス子
 木村 満喜子
 工藤 泰庵尼
 土屋 忠子
 星川 紀一郎

まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



☎ 35-3877 大石田町民交流センター「虹のプラザ」内
公式 HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>

- 開館時間/午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
- 休館日/毎週木曜日・特別整理期間ほか《5月の休館日》6日(日)～12日(出)・17日(休)・24日(休)・31日(休)
- 3日(休)は開館、6日(日)は閉館となります。
- 5月7日(月)～5月12日(出)は蔵書点検期間のため休館となります。

行事・展示のお知らせ

日時・場所	内容
4月23日(月)～ 5月12日(出)	こどもの読書週間 小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。大人が本を子どもに手わたす機会でもある「こども読書週間」に、図書館や本屋さんへ親子でぜひお出かけください。
5月15日(火) 10:00～ 虹のプラザ2階 小会議室1	読書会「『百人一首』を読む」 ○お電話にて前日までお申込みください。 ○テキストは谷知子編『百人一首』(角川ソフィア文庫ビギナーズクラシック)を使いますので各自ご用意の上、当日ご持参ください。
5月の展示	展示『世界の昔話』



読みたい本をさがして借りてみよう!

蔵書検索機とインターネット検索用のパソコンがあります。ご利用ください。



セルフ貸出機でも借りられます!

〈利用者カードをつくってみよう!〉

「こどもの読書週間」期間中にカードをつくられた方に、**オリジナルしおり**をプレゼント! 中学生以上の方は本人確認の**できるもの**をお持ちください。
(運転免許証・保険証・学生証・生徒手帳等)

※当館にない資料でも、県内他公共図書館にあればリクエストして借りることができます。

五月病対策に! 癒し&健康本

— 風薫る爽やかな時期。今月は読んで・試して元気ができる本をご紹介します。 —



坂詰 真二監修
『最新ストレッチの科学』
(町立図書館蔵書)

読売新聞医療部著
『医師・専門家が教える家庭
でできる元気のコツ大全』
(町立図書館蔵書)



矢部 太郎著
『大家さんと僕』
(町立図書館蔵書)

yu matsu 著
『柴犬3兄弟ひなあおそら』
(町立図書館蔵書)



首都大石田会にご参加ください

⇒毎年10月に行われるふるさと訪問。昨年は次年度地区で新そばを楽しみました。

↓東京銀座で開催される親睦のつどい

⇒年3回、町の広報紙などを送りふるさとの話題をお届けします。

首都圏に在住する大石田町出身の方や大石田町を愛する方々で組織している「首都圏大石田会」があります。秋にはふるさと大石田町を満喫する「ふるさと訪問」も行われます。

首都圏に在住している大石田町出身者や家族が大石田町出身者の方ももちろん、「大石田町が好きなたら」ならどなたでも入会できます。

ぜひ、ご家族や親戚、友人に呼びかけてください。

今年度の主な事業

① 総会・親睦会のつどい
日時 6月17日(日) 午前11時～
会場 東京銀座「コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル」

② 大石田町へのふるさと訪問
期日 10月27日(土)～28日(日) (予定)

③ 大石田町の情報交換
ふるさと商品のすすめ

④ 年会費は3,000円以下。

■ 入会申込み・お問い合わせ
総務課総務グループ Tel.351-2111 (内線212)

5月の主な行事予定

日	行事予定
3(木)	スイカオーナー定植イベント/午前10時/深堀ふれあい農場
6(日)	消防団辞令交付式/午後2時/役場大会議室
7(月)	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/役場相談室
9(水)	かもしかクラブ開講式/午前9時30分/ふたば保育園
	行政相談/午後1時30分～午後3時30分/虹のプラザ小会議室
10(木)	かもしかクラブ開講式/午前9時30分/ふたば横山保育園
	年金相談/午前10時～午後3時/役場101会議室 ※新庄年金事務所へ事前予約が必要です。 ☎ 0233-22-2050
11(金)	かもしかクラブ開講式/午前9時30分/大石田保育園
13(日)	クリーンアップ大石田/午前6時/町内一円
16(水)	大石田町小学校陸上競技大会/午前8時20分/大石田北小グラウンド
21(月)	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/役場相談室
23(水)	無料法律相談(要予約)/午後1時30分～4時/虹のプラザ小会議室
25(金)	農業委員会総会/午前10時/役場大会議室
27(日)	最上川総合水防演習/午前8時/下河原運動公園

※都合により日程が変わる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

死亡事故ゼロ820日目

(4月15日現在)

大石田町の交通事故発生状況

(平成30年1月1日～4月15日)

- 発生件数 3件 (±0件)
- 負傷者数 3人 (-1人)
- 死亡者数 0人 (±0人)

※()は前年比

横断中も、もう一度左右を確認！
— 左から近づく車に注意しましょう —

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

+ 日曜・休日急患の当番医

5月 診療時間：午前8時30分～午後5時

日	当番医院名	電話
3(木)	おくやま内科医院	(24)0980
4(金)	吾妻クリニック	(35)2021
5(土)	清治医院	(23)2125
6(日)	伊藤クリニック	(23)3350
13(日)	神林内科小児科医院	(35)2202
20(日)	尾花沢病院	(23)3637
27(日)	尾花沢市中央診療所	(23)2010

家族の健康管理に気をつけて

プロスノーボーダー 奥山華波さん 今シーズンの成績を報告

3月の尾瀬戸倉カップで得た表彰状を掲げる奥山さん。4日間で4大会というハードな日程の中、すべての大会で優秀な成績を収めました。

高校生プロスノーボーダーの奥山華波さん(新庄東高1年、佐田町)が3月30日(金)に役場を訪れ布川教育長に今年度の成績を報告しました。

今シーズンはけがに苦しんだ時期もあったとのことですが、シーズン後半には実力をいかんなく発揮されて3月に群馬県で行われた尾瀬戸倉カップのビッグエア部門で優勝、スロープスタイル部門で第2位などの成績を収められています。5月まで大会が続くとのことですが、奥山さんは今後の抱負として「オフシーズンもトレーニングを重ね、プロ戦での優勝を目標に頑張りたい」と話していました。

遠藤佳人くん ジュニアオリンピックで 準優勝

遠藤佳人くん(尾花沢中1年、大石田南小出身)が3月29日(木)に役場を訪れ庄司町長にクロスカントリースキーの成績を報告しました。遠藤くんは3月に北海道で行われたジュニアオリンピック全日本小中学生選抜スキー大会に出場し、小学生男子クロスカントリースキーフリー部門で第2位、クラシカル部門で第8位に入賞しました。遠藤くんは中学校でもスキーに打ち込みたいと、スキー部のある尾花沢中学校へ進学されています。

大石田JSCの輝かしい記録

小学男子リレー完全制覇!

大石田JSC(遠藤純也代表)の団員らが4月6日(金)に役場応接室を訪れ平成29年度の活動報告を行いました。

2/18 尾花沢フィッシャーカップ

- ◆小学男子リレー 2.5km×4 フリー
- 優勝 大石田 JSC
(齋藤 悠・工藤悠誠・遠藤佳人・渡邊斗亜)
- ◆小学6年男子2.5km クラシカル
- 第1位 遠藤佳人・第3位 工藤悠誠
- ◆小学5年男子2.5km クラシカル
- 第1位 齋藤 悠・第3位 渡邊斗亜
- ◆小学4年以下男子2.5km クラシカル
- 第2位 保芦摩比呂 第3位 鈴木成琉

3/4 秋山スキー大会

- ◆小学男子リレー 3km×4 フリー
- 優勝 大石田 JSC
(渡邊斗亜・工藤悠誠・遠藤佳人・齋藤 悠)
- ◆小学6年男子3km クラシカル
- 第1位 遠藤佳人・第3位 工藤悠誠
- ◆小学5年男子3km クラシカル
- 第2位 齋藤 悠・第3位 渡邊斗亜
- ◆小学3・4年男子3km クラシカル
- 第3位 鈴木成琉

3/24 肘折春スキー大会

- ◆小学男子リレー 3km×4 フリー
- 優勝 大石田 JSC
(遠藤佳人・工藤悠誠・齋藤 悠・渡邊斗亜)
- ◆小学6年男子3km フリー
- 第1位 遠藤佳人
- ◆小学5年男子3km フリー
- 第1位 齋藤 悠・第3位 渡邊斗亜
- ◆小学4年以下男子3km フリー
- 第1位 鈴木成琉・第2位 齋藤大翔
- 最優秀賞 工藤悠誠

交通安全は一人ひとりの心がけと、地域・家族の声がけから

交通安全ワンポイント 4

夜間の事故に注意!

自動車・歩行者それぞれの対策を

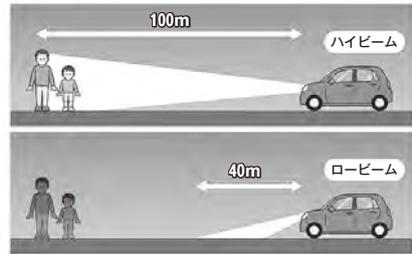


平成29年中に山形県内で発生した歩行者が関係する死亡交通事故のうち16件は夜間に発生しています。そのうち13件の事故では自動車のヘッドライトがロービーム（下向き）の状態が発生、10件の事故では反射材非着用の歩行者が犠牲になっています。

夜間の運転はハイビームを基本に、歩行者はピカピカ光る反射材を着用しましょう。

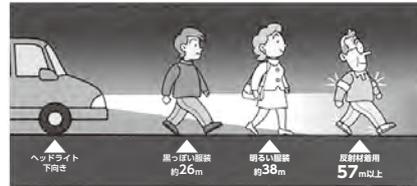
自動車は▶早めにライト点灯、ハイビームを基本に

- ・夕暮れ時は目が暗さの変化に慣れず、歩行者の発見が遅れて事故が発生しやすくなります。薄暗くなり始めたら早めにライトを点灯して視界を確保し、周囲に自分の車の存在を知らせましょう。
- ・ロービーム（下向き）の照射距離は40メートルほどですが、ハイビーム（上向き）にすれば2倍以上先まで見え、早めに歩行者の存在に気づくことができます。夜間の運転はハイビームを基本として対向車の有無など状況に応じてこまめに切り替えながら運転しましょう。



歩行者は▶明るい服装、反射材やライトの利用を

- ・反射材やライトを活用して早めに自分の存在を知らせましょう。反射材と明るい服装を併せることで、反射材非着用の黒っぽい服装の歩行者と比べて、ドライバーから見て2倍以上手前で発見できるようになります。



交通安全指導員を紹介します

大石田町では4名の交通安全指導員の皆さんが、街角に立ち子供たちの通学を見守っています。雨の日も雪の日も、毎朝見守り活動を行っている4人の指導員をシリーズで紹介します。



伊藤恵美さん

唯一の女性の指導員である伊藤さん、子どもたちに笑顔で接することを心がけて活動されています。「雨の日や寒い冬も元気に登校してもらいたいと笑顔で送り出しています。子どもたちから大きな声であいさつが返ってきたり、スクールバスの子たちも元気に手を振ってくれてこちらもうれしい気持ちになります。」と話されていました。



楽がき帳

いよいよ桜の季節です。去年町内では、咲く前に鳥に食べられてしまったりしてボリューム少な目、ちょっと寂しい感じがしましたので、今年の花が楽しみです。
さて、新年度も引き続き広報担当というところで、新しく国語辞典を購入しました。これまでポケッタサイズの日用辞典を使っていたのですが、説明は10文字程度、項目も2万足らずというもので、簡潔な説明は気に入っていたのですが物足りなさもあり、ちょっと古いのも気になるところでした。最近では、分からない言葉があると安易にインターネットで調べてしまいがちですが、ネット上には言葉の誤用がさも正しい使い方のようになっている、またその逆もあつたりしてあてになりません。普段から辞書を引いて、言葉の使い方をもう少し磨いていきたいと思っています。
ところで、辞書をめくっていると、ごくたまに挿絵がありますが、あれでどうという基準で載せているのか気になります。
(あ)

町の人口 平成30年4月1日現在

世帯数	2,354戸	(+4)
総人口	7,212人	(-14)
男	3,534人	(-5)
女	3,678人	(-9)

(3月中の異動)

出生	4人	転入20人
死亡	8人	転出30人

※この数字は外国人数も含めた数字です。